

2026年9月28日

「ゼオングループ 統合報告書 2026」を発行

日本ゼオン株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長兼CEO：豊嶋 哲也 以下、ゼオン）は、28日、「ゼオングループ 統合報告書 2026」を発行し、当社ウェブサイトにて公開しました。

「ゼオングループ 統合報告書 2026」では、ゼオンが社会とともに持続的な成長を続けていくための企業価値向上に向けた考え方や取り組みを、財務・非財務の両面から統合的に紹介しています。また、選択と集中による成長戦略や資本効率性向上への取り組みに加え、財務・非財務を一体的に捉えた価値創造ストーリーを通じて、ゼオンのサステナビリティ経営の進捗と今後の方向性を分かりやすく解説しています。



表紙デザイン

ゼオンが創出する価値と未来を光（輝き）で表現しています

ゼオングループ 統合報告書 2026 の主なポイント

1. 選択と集中による成長戦略を解説

事業ポートフォリオ組み換えの進捗を可能な限り定量的に開示しています。また、成長ドライバーおよび次期成長ドライバーを紹介し、社会課題の解決と企業価値向上の両立に向けた成長戦略を解説しています。

2. ポリマーデザインカンパニーを特集

ゼオンのアイデンティティであるポリマーデザインカンパニーについて、その考え方や価値創造とのつながりを紹介する特集ページを設けました。社会課題の解決と企業価値向上を支える価値創造の軸として、社員一人ひとりへの浸透と企業風土への定着に向けた取り組みを紹介しています。

3. 財務・非財務を一体的に捉えた価値創造ストーリーを充実

研究開発、人材、知的財産、製造などの非財務活動がどのように財務価値に貢献し、企業価値向上に貢献していくのかを、インパクトパス* や図を用いて分かりやすく説明しています。

ゼオンは、企業理念である「大地の永遠と人類の繁栄に貢献する」の実現に向け、社会課題の解決とゼオングループの持続的な成長を両立する「サステナビリティ経営」を推進しています。今後も、統合報告書を通じてステークホルダーの皆様との建設的な対話を重ねながら、中長期的な企業価値向上を目指してまいります。

*：人材育成や組織開発などの非財務活動が、最終的に利益や企業価値、競争優位性にどのように影響するかを論理的に示すモデル

以上

本件に関するお問い合わせ先：日本ゼオン株式会社 経営企画統括部門 広報室

電話：03-3216-2747 お問い合わせフォームは[こちら](#)